

公募型プロポーザル審査の選定結果について

地方独立行政法人大阪市博物館機構

1. 案件名称

地方独立行政法人大阪市博物館機構会計監査人業務

契約期間：令和6年10月1日から令和6年度の財務諸表について大阪市長の承認の時まで

2. 審査委員会の開催日及び開催場所

開催日：令和6年8月29日（木）

開催場所：大阪歴史博物館 5階 大会議室

3. 選定した受注予定者

仰星監査法人

4. 審査委員（順不同、敬称略）

立花 和雄 （国立国際美術館 総務課総務課長）

中原 修 （大阪弁護士会）

森田 敏裕 （近畿税理士会 岸和田支部）

5. 審査を行った事業者

2者

6. 評価基準及び審査結果（審査委員の評価点の合計点）

評価項目	評価基準	配点	A社	B社
① 監査方針（基本方針、重点項目等）	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針は、法人の現状や課題、独立行政法人会計基準の課題等を的確に理解したものか ・監査方針は、法人の現状や課題、独立行政法人会計基準の課題等を的確に理解したものか ・重点項目等は、法人の現状や課題、独立行政法人会計基準の課題等を的確に理解したものか 	45点	33点	38点
② 監査計画（スケジュール、日数、内容等）	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に示された項目を効率的・効果的に達成できるものか 	30点	22点	28点
③ 専門家ならではの効果的な監査手法・技法（期中監査、研修会等）	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の有する課題やリスクの解決に着眼したものか ・法人における会計事務の水準を向上させるための提案内容か ・各館の会計事務の水準を統一させられる提案内容か ・日常的な指導・助言を得られる提案内容か 	90点	64点	73点
④ 監査体制及び運営方法（必要人員の確保・組織的対応等）コストパフォーマンス	<ul style="list-style-type: none"> ・実施体制、指揮命令、情報の共有体制、組織的なサポート体制が合理的なものか ・監査業務の品質確保体制が整備されているか ・会計制度変更等に関し、迅速かつ正確な情報収集体制が整備されているか 	45点	33点	39点
⑤ 監査チーム内メンバーの監査実績（提案内容の実現可能性を見込めるか）	<ul style="list-style-type: none"> ・独立・地方独立行政法人の会計監査人の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人におけるその他支援業務の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人会計制度に関する公的機関における研究会、委員会等への関与の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人設立時の会計支援の実績を有するか 	36点	33点	36点
⑥ 監査法人の実績（事務所は監査チームをサポートできるか）	<ul style="list-style-type: none"> ・独立・地方独立行政法人の会計監査人の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人におけるその他支援業務の実績を有するか 	12点	9点	12点

	<ul style="list-style-type: none"> ・独立・地方独立行政法人会計制度に関する公的機関における研究会、委員会等への関与の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人設立時の会計支援の実績を有するか 			
⑦ 監査法人の実績（法人は監査チームをサポートできるか）	<ul style="list-style-type: none"> ・独立・地方独立行政法人の会計監査人の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人におけるその他支援業務の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人会計制度に関する公的機関における研究会、委員会等への関与の実績を有するか ・独立・地方独立行政法人設立時の会計支援の実績を有するか 	12点	9点	12点
⑧ 費用対効果	<ul style="list-style-type: none"> ・費用対効果が高い提案となっているか 	30点	24点	24点
合計		300	227点	262点

7. 審査結果

審査の結果、評価の合計点が最も高かった、仰星監査法人を会計監査人候補者として選定する。